クリエイティブ・マインドセット・セミナー第４弾

イノベーションに必要なこと

ここではイノベーションを次のように定義します。
既存知識の新たな結合によってモノ・コトをデザインし、「ヒトの行動・習慣・価値観にもう元に戻れないような変化をもたらすモノ・コト（山田壮夫氏）」を提供することにより、経済成果をもたらす活動。
そんなイノベーションに必要なことを、イノベーション真っただ中のお二人の、これまでの足あと、今、そして
これからを熱く語っていただく中から読み取っていただけるものと確信しています。奮ってご参加ください。

2018.2.22 |木|

講演会 15:00-17:20
交流会 17:20-17:40

参加無料

熊本大学黒髪北キャンパス くすのき会館

主　催：熊本大学大学院自然科学研究科 MOT 特別教育コース
共　催：熊本大学くまもと地方産業創生センター (COC＋事業)
対　象：大学院生、ポストドクター、学部生、教員、一般（企業人）等

プログラム
Program

15:00 ・ 開会挨拶
15:05 ・ 講演
17:10 ・ 閉会挨拶
終了後 ・ 交流会（20 分程度）

お申込み先
Contact

聴講を希望される方はお名前・ご所属を下記までご連絡下さい。

熊本大学自然科学系事務課（MOT特別教育コース担当）
Tel: 096-342-3017
E-mail: szk-projectapply@jimu.kumamoto-u.ac.jp

大隈恵治　オオクマ電子株式会社　代表取締役社長

1995 年 東京理科大学卒業後、日本航空電子工業株式会社入社。新幹線速度計、民間航空機コックピットの設計に携わる。
2001 年 父が経営するオオクマ電子に入社。九州電力、大手半導体メーカー等の下請企業の会社にイノベーションを取り込み、世界初の医療機関向け SPASER や世界シェア No.1 の液晶検査装置 OGI など自社開発商品を作り出し、国内外に販売実績をもつ。
イノベーションに最も必要な事は、何かをやり遂げたいという欲、執念です。
世界にない物を作り出すのに、新しい技術や、すばらしい人材など色々と大切なことがありますが、ささいな出会いから出てくる「絶対作りたい」と思う気持ちを執念に変えられることが一番大切です。経営理念の一つに「社員全員が経営者になり景気流動に影響されない」があり、自分が経営者になったつもりで会社の環境を活用し、個人個人が自立した集団になることが強固な組織だと思っております。人を育て人を活かす環境づくりがイノベーションに必要なものだと考えています。

小間裕康　GLM 株式会社 代表取締役社長

大学時代に音楽家派遣サービスをはじめ、2000 年に株式会社コマエンタープライズを設立。国内外の電機メーカーへのビジネスプロセスアウトソーシング事業に展開。
2010 年に GLM 株式会社を設立。独自開発の EV Platform をもとに、EV スポーツカー「トミーカイラ ZZ」を開発。
2015 年に日本のベンチャーとして唯一、EV の量産を開始。
2016 年にパリモーターショーにて次世代 EV「GLM G4」を発表。